

小学生が **環境行動** に取り組みます！

～「こども『エコ活。』大作戦！2024」スタート～

「こども『エコ活。』大作戦」は、横浜市立小学校の4・5年生が「エコライフ・チェックシート」を使って、夏に省エネや生物多様性の保全、3Rなどの最大6つの環境行動（＝『エコ活。』）に取り組む事業です。平成16年度から開始し、今年で21年目の取組になります。

この『エコ活。』の取組を応援して下さる企業の皆様に、御協賛をお願いしています。企業の皆様からの協賛金は、国連の食料支援機関「国連 WFP」が行っている海外での環境保全活動に役立てられます。小学生による『エコ活。』と企業による応援が合わさることで、身近な環境保全に加え、海外での環境保全活動につなげていきます。

1 「こども『エコ活。』大作戦！」の概要

- (1) 対象：横浜市立小学校の小学生(4・5年生)
※他学年も参加可能
- (2) 取組期間：7月～8月
- (3) 取組内容：「エコライフ・チェックシート」のチャレンジ項目「賞味期限・消費期限の確認」、「生き物や植物を見つける」、自分で考えた課題など、SDGsの目標(ゴール)と関連付けた様々な環境行動にチャレンジしてもらう。
- (4) ねらい：
 - ・児童が日常生活における身近な環境問題を考え、自ら行動する
 - ・環境を切り口に、ESD(※)の推進に貢献する※ESD…持続可能な開発のための教育



▼ 「こども『エコ活。』大作戦！2024」ホームページ

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kankyo_kyoiku/eco-katsu/2024.html



2 企業からの応援

横浜市環境保全協議会及び横浜商工会議所の会員企業の皆様に、小学生の取組を応援（協賛）していただきます。企業の皆様からの協賛金は、国連 WFP が行う食料支援を通じたフィリピンでの環境保全活動に役立てられます。

フィリピン・ミンダナオ島での植樹活動

(国連の食料支援機関「国連 WFP」)

フィリピン南部に位置するミンダナオ島では様々な自然災害が頻発しており、その多くは違法な伐採や、排水不良などの人為的な問題により悪化しています。

国連 WFP はマングローブの保護や植樹活動などを通じて、フィリピンの人びとの日々の生活をサポートします。



フィリピン・ミンダナオ島での植樹の様子

3 2023 年度実績

参加校数	219 校
参加小学生数	20,366 人
協賛企業数	85 社・団体
協賛金	174 万円
支援先	フィリピンでの環境保全活動

(参考)エコライフ・チェックシート

エコライフ・チェックシート (表面)

エコライフ・チェックシート (裏面)

こども達が使用する「エコライフ・チェックシート」では、環境行動の普及啓発に継続的に御協力いただいている横浜 DeNA ベイスターズから、
度会 隆輝 選手に児童への応援メッセージをいただいています。



お問合せ先		
(こども『エコ活。』大作戦!について)		
みどり環境局環境活動事業課長	森山 晴美	Tel 045-671-3830
(協賛金について)		
横浜市環境保全協議会 事務局		
横浜商工会議所 産業振興部 商工振興課	原口 博子	Tel 045-671-7470
(フィリピンでの環境保全活動について)		
国連WFP協会 事業部	森田 美香	Tel 045-221-2515